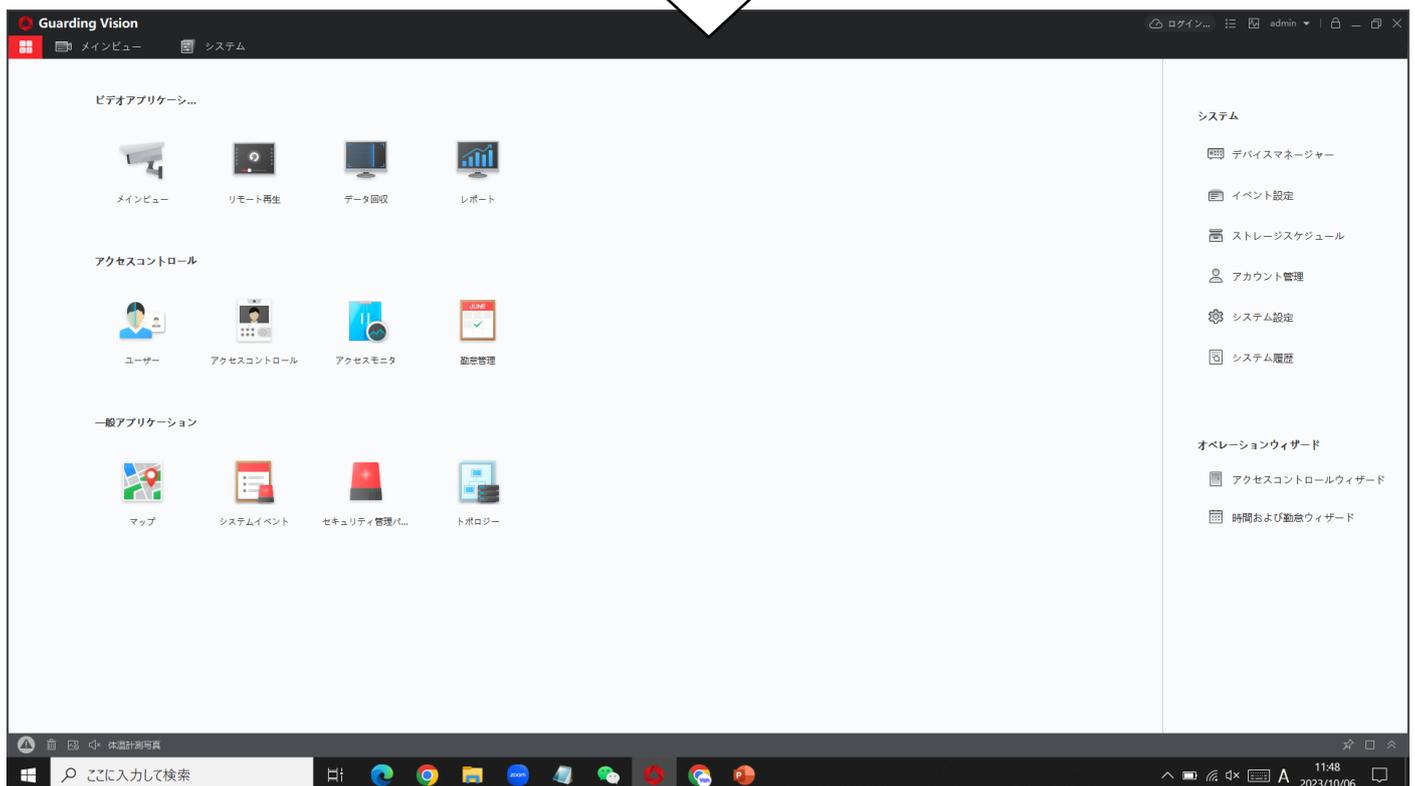
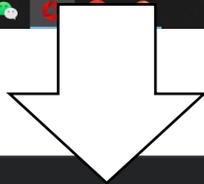


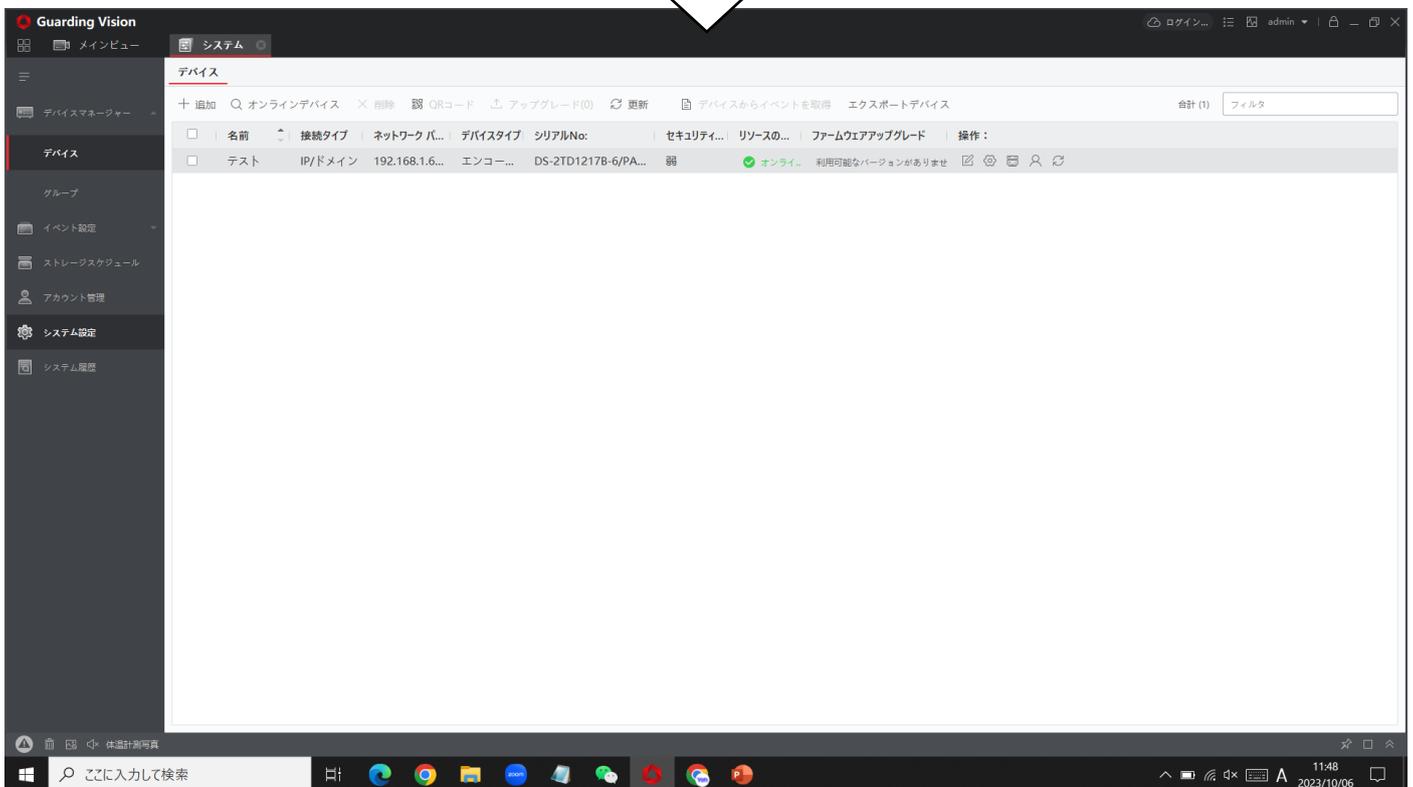
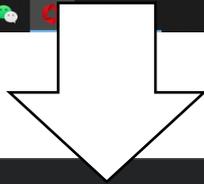
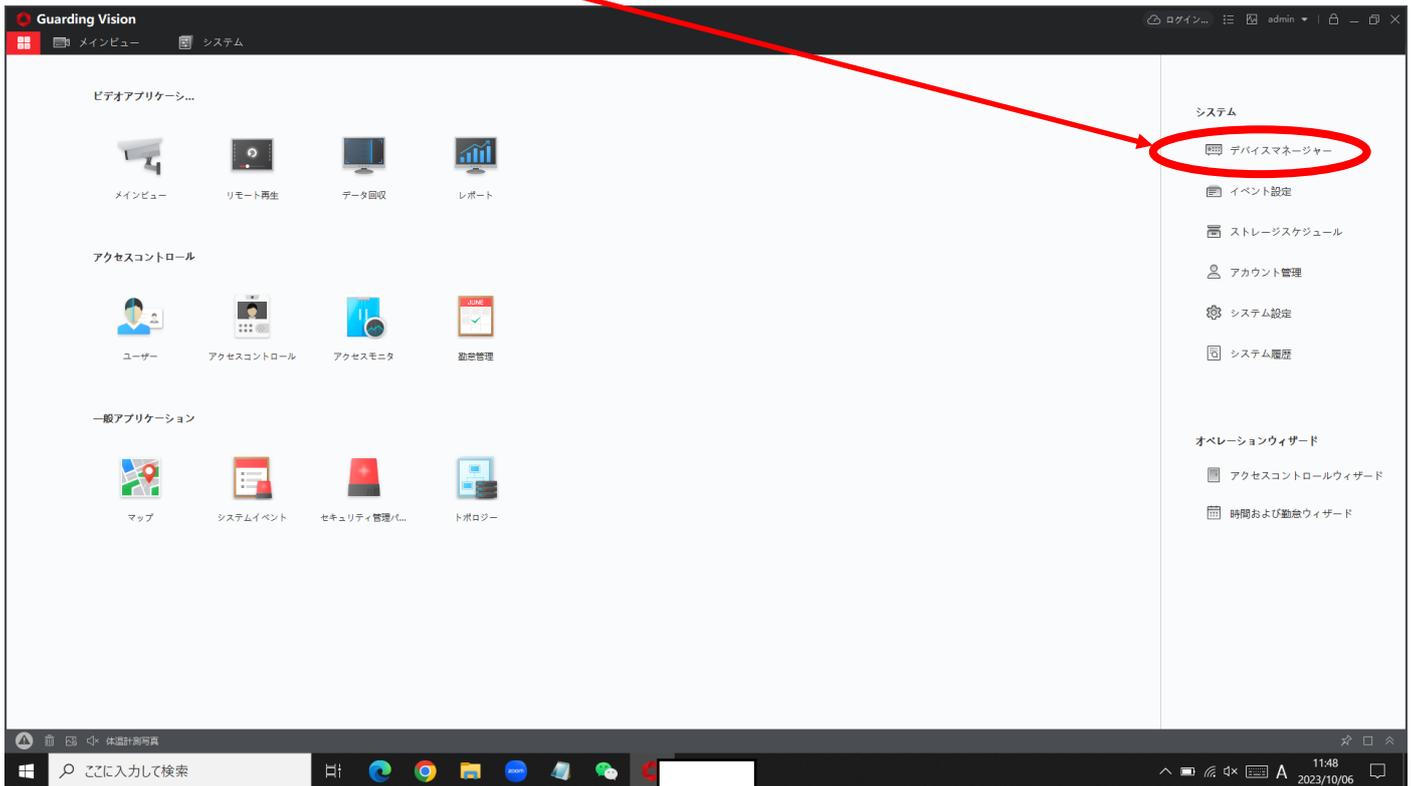
**検温カメラにおいて、  
パソコン上に一切の画像データを残さない方法**

1. 検温カメラ用のディスプレイにて検温の画面が全画面表示されているので、パソコンの「ESC キー」を押して、1つ前の画面に戻します。（右上に「×」マークがある状態にします。）

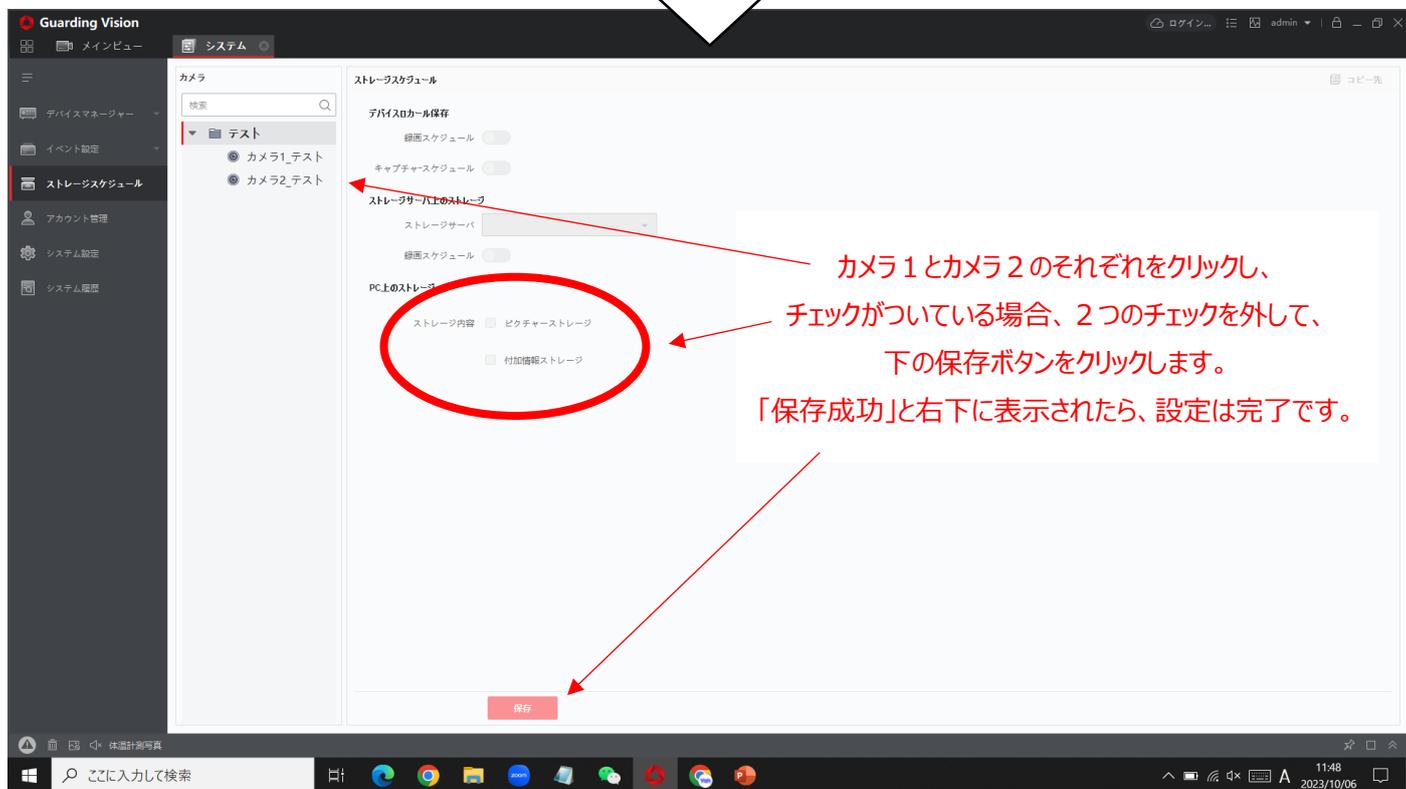
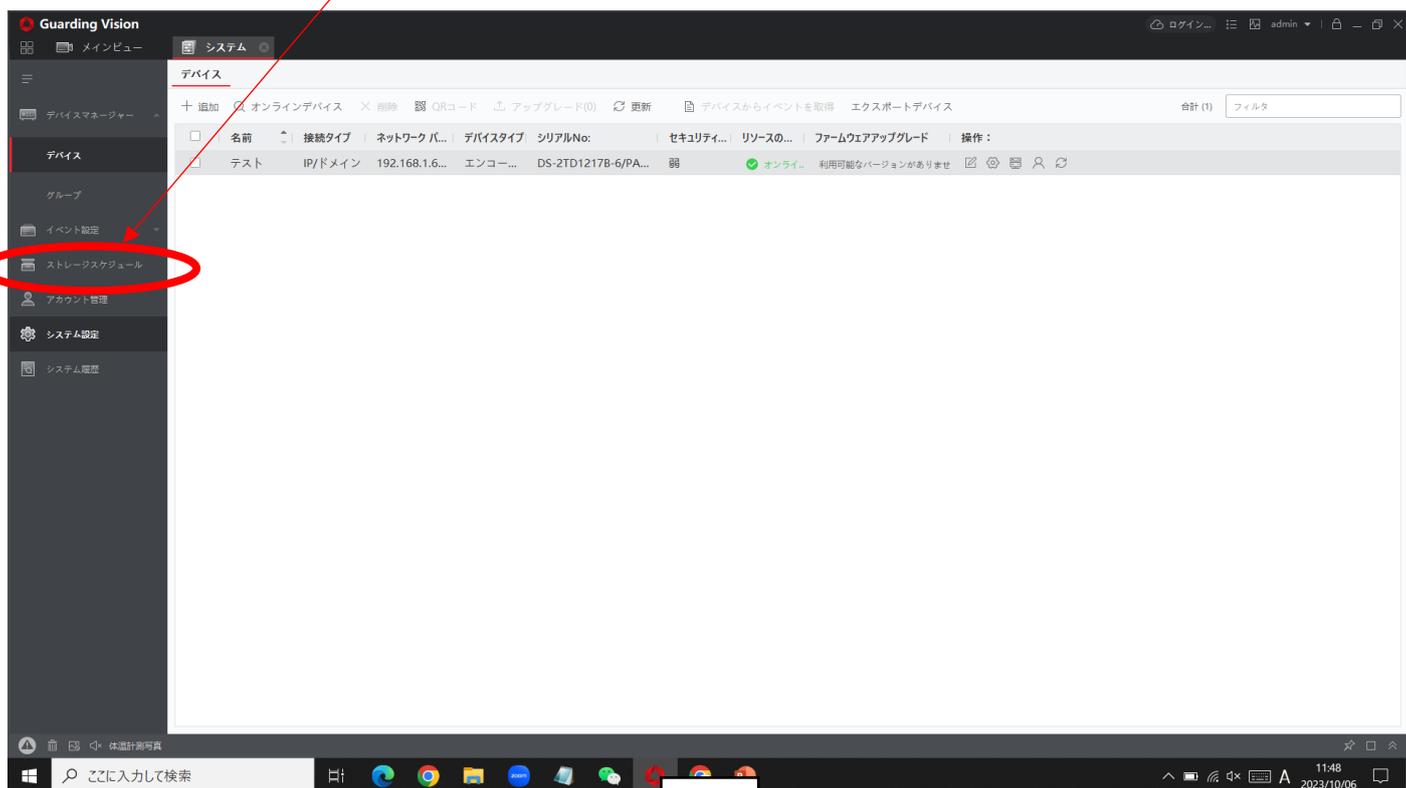
2. 下のような画面になるので、左上の「田」のようなアイコン  をクリックして、管理画面の最初のページに移動します。



3. 管理画面の最初のページ右側のデバイスマネージャーをクリックして、各種設定画面に移動します。



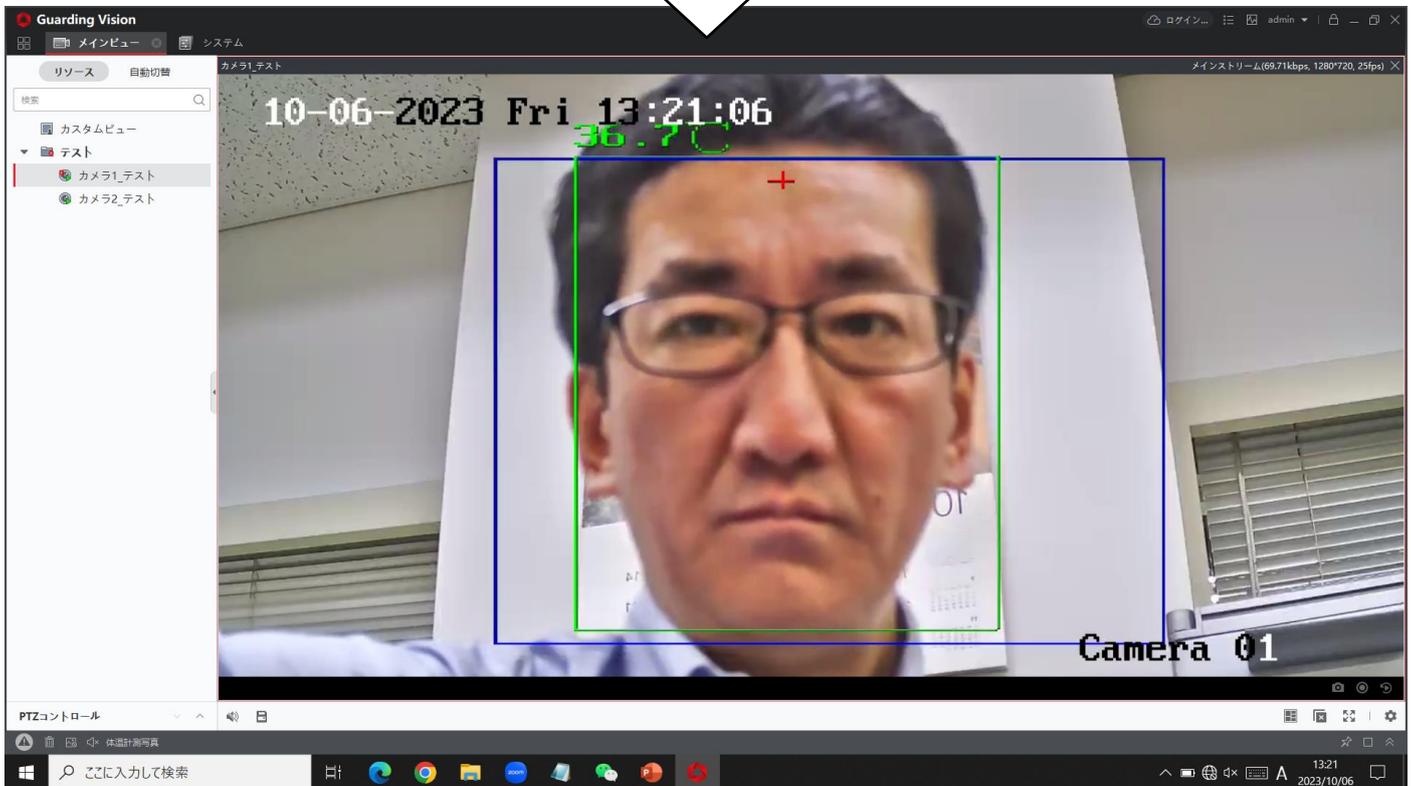
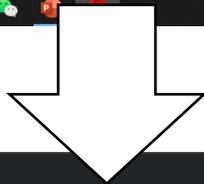
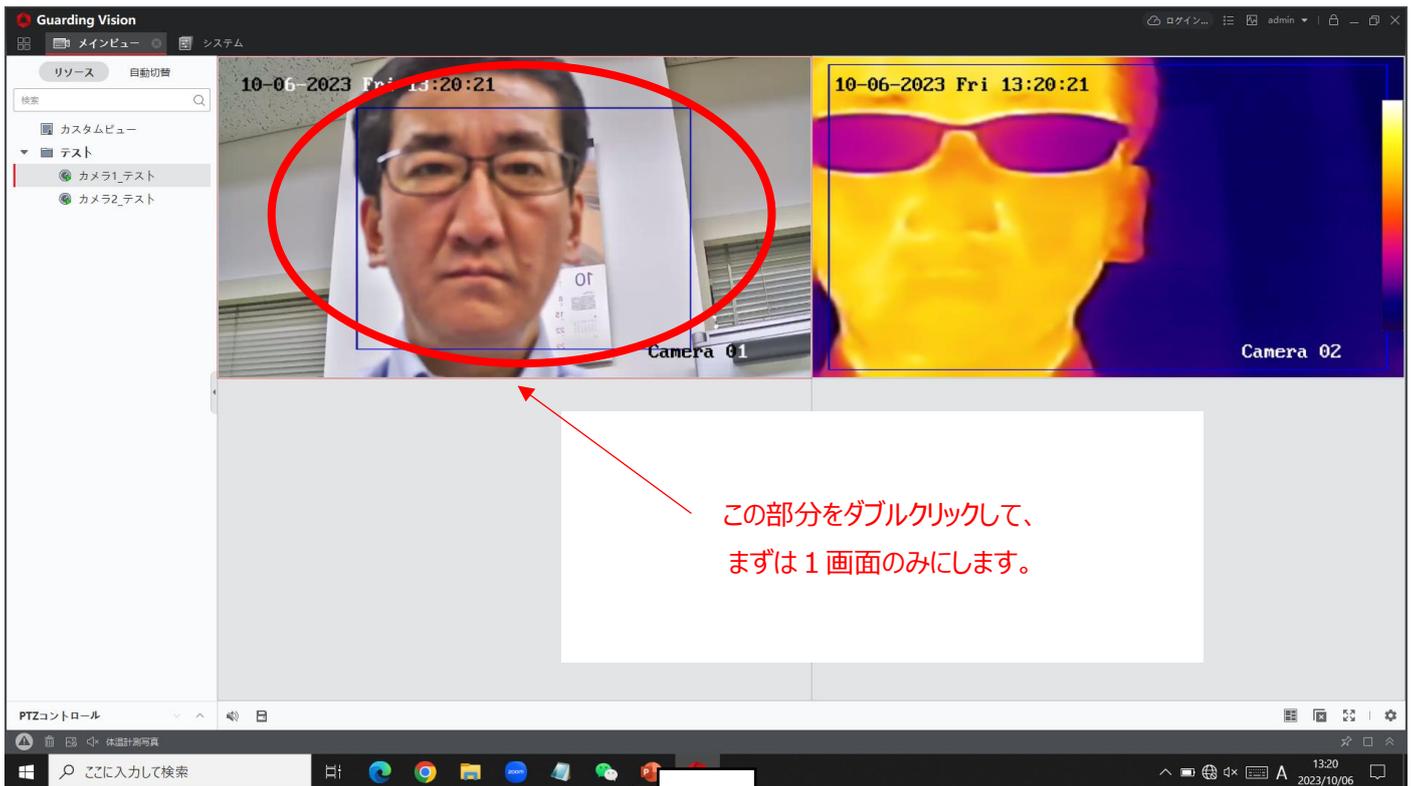
4. 左側の項目の「ストレージスケジュール」をクリックし、右サイドのP C上のストレージの部分のチェックを外します。  
※既に外れている場合は、そのままです。



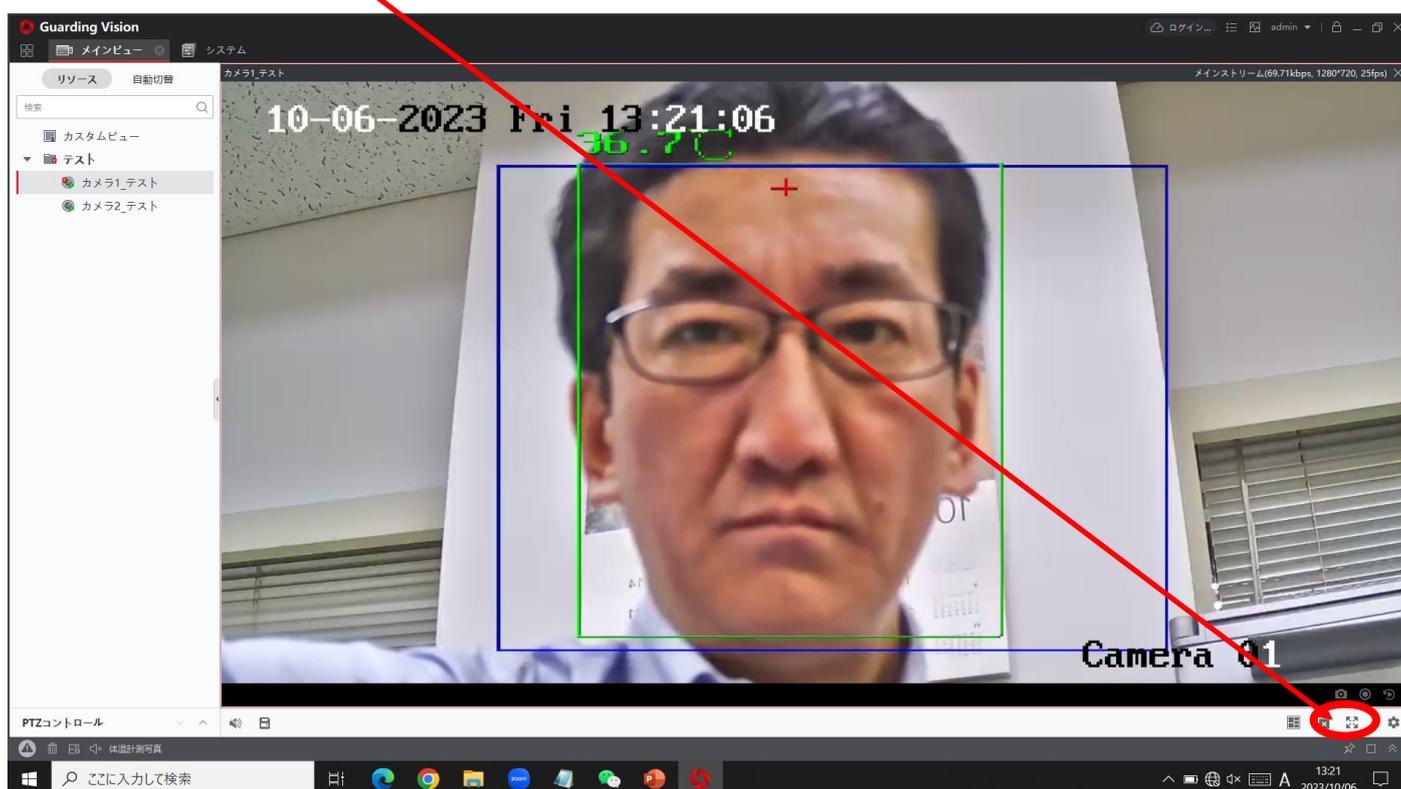
カメラ1とカメラ2のそれぞれをクリックし、  
チェックがついている場合、2つのチェックを外して、  
下の保存ボタンをクリックします。  
「保存成功」と右下に表示されたら、設定は完了です。

上記設定を行うことで、今後は検温の際の顔写真のデータがパソコンに保存されなくなります。  
次ページ以降は、検温の画面に戻す方法について説明いたします。

5. 監視ソフト上部の「メインビュー」をクリックした際に、4分割の画面で、可視画像とサーモ画像になっていた場合、左上の可視画像側をダブルクリックして1画面のみの表示にします。



6. 右下の「フルスクリーンのアイコン」をクリックし、全画面表示にします。



これで完了です。